

令和5年度 学校評価集計（肯定的評価の割合）

色分け内訳	昨年度より高いレベルでのプラスがあった項目			肯定的評価が80%未満であった項目			肯定的評価が50%未満であった項目					
取組の重点	教職員		肯定評価		全学年生徒		肯定評価		全学年保護者		肯定評価	
	そう思う・どちらかといえばそう思う		R5	R4	そう思う・どちらかといえばそう思う		R5	R4	そう思う・どちらかといえばそう思う		R5	R4
学校経営	1	学校教育目標「志を抱き、貫こうとする生徒の育成」を意識した取組を行っている。	95.0%	100.0%	1	あなたの学年は？						
	2	合言葉「3つの志」を意識づけるための取組を行っている。	89.0%	100.0%	2	「3つの志」を意識して学校生活を送っている。	90.0%	92.0%	1	学校の目標や方針が、各たよりやホームページ、活動の様子等から伝わっている。	86.0%	87.0%
	3	安全点検や日々の見回りを活用して、施設設備の保全や、校舎内外の環境整備に努めている。	84.0%	84.6%	3	学校の施設や備品を大切に扱っている。	92.0%	95.8%	2	学校は、施設設備の保全や、校舎内外の環境整備に努めている。	80.0%	80.8%
人権教育の推進	4	生徒の学校の様子をこまめに伝えるなどして、保護者との連携を図っている。積極的に「たより」を発信している。	89.0%	96.0%					3	生徒の学校での様子（学習、生活、健康面）について、通信や電話連絡等で伝えている。	84.0%	84.4%
	5	生徒一人一人に声をかけ、自己肯定感を高める取組を行っている。	100.0%	100.0%	4	先生は、あなたの頑張りやよいところを認めてくれていると思う。	78.0%	89.0%	4	学校は、人権意識を高め、人権を大切にする取組を行っている。	80.0%	88.3%
	6	人権教育を基盤において教育活動を実践している。	100.0%	96.2%	5	自分によいところがあると思っている。	69.0%	76.2%	5	お父さんは、自分の良さに気づき、相手の良さも認めることができている。	82.0%	87.1%
確かな学力の育成	7	少人数指導、TT指導を効果的に活用し、学習成果が上がるよう努めている。	84.0%	92.0%	6	少人数での授業やTT授業（複数の先生が入る授業）は、わかりやすい。	81.0%	87.2%	6	少人数指導（3年数学）、TT指導（複数教員による指導）に効果を感じている。	49.0%	60.6%
	8	生徒全員が参加できる活動場を設定、協働して取り組む課題の設定等により、よりよい授業づくりに努めている。	84.0%	96.0%	7	授業は、説明がわかりやすく、興味がわくような工夫がある。	82.0%	83.5%	7	学校は、工夫を凝らしわかりやすい授業を行っている。	53.0%	66.0%
	9	家庭学習の習慣化に向けて、積極的に取り組んだ。	68.0%	73.9%	8	平日に1日1時間以上、家庭学習を行っている。（塾、家庭教師も含む）	66.0%	70.3%	8	お父さんは、家庭学習の習慣を身につけている。	59.0%	55.1%
	10	授業や諸活動でICTを活用している。	79.0%	95.8%	9	タブレットを使った学習はわかりやすい。	78.0%	82.1%	9	学校は、ICT機器を活用した授業に積極的に取り組んでいる。	59.0%	76.3%
	11	生徒に「早寝・早起き・朝ごはん」等の望ましい生活習慣が身に付くよう適切に指導している。	84.0%	87.5%	10	「早寝・早起き・朝ごはん」等の規則正しい生活を送るよう意識している。	80.0%	82.9%	10	お父さんは、「早寝・早起き・朝ごはん」等の規則正しい生活習慣を身につけている。	59.0%	66.7%
	12	授業等で、積極的に図書館を活用している。	26.0%	75.0%	11	学校図書館を活用して、学習、読書意欲的に取り組んでいる。	56.0%	53.5%	11	学校は、学校図書館を積極的に活用する取組を行っている。	59.0%	69.0%
生徒指導の推進	13	生徒が時と場に応じた挨拶や身だしなみ、生活規律、交通ルールを守って生活するよう指導していますか。	95.0%	100.0%	12	時と場に応じて、元気のよいあいさつをしている。	91.0%	92.1%	12	中学生は、時と場に応じた挨拶をしている。	80.0%	88.5%
					13	生活のきまりや交通ルールを守って学校生活を送っている。	94.0%	95.3%	13	中学生は、生活規律、交通ルールを守って生活できている。	71.0%	79.4%
	14	いじめや問題行動等の早期発見に努め、適切な対応を行っている。	89.0%	96.0%	14	いじめや人間関係等で、悩んだり、困ったりした時に先生方は相談しやすい。	61.0%	71.4%	14	生徒に関する相談に学校は真剣に応じてくれる。	76.0%	81.9%
	15	自主性や自立性を養うため、生徒会活動が自主的・計画的な取組になるよう指導している。	84.0%	87.5%	15	学校行事、日直、係や専門委員会の仕事にきちんと取り組んでいる。	92.0%	91.6%	15	学校行事や生徒会活動を通して、生徒の自主性や協調性が育っていると感じる。	74.0%	86.0%
	16	生徒が、掃除や作業に熱心に取り組む力を育む指導を行っている。	68.0%	75.0%	16	掃除や作業に熱心に取り組んでいる。	91.0%	90.0%				
	17	不登校・不登校傾向生徒に対して、組織的な取組やきめ細かな配慮を行っている。	89.0%	100.0%					16	学校は、欠席した際等に連絡をして、お父さんの様子の理解に努めている。	84.0%	88.6%
二中学生から活動の充実	18	二中は、児童生徒理解や中一ギャップの解消に向けて、校区内小学校や近隣の高等学校等と積極的に連携を図っている。	58.0%	87.0%								
	19	系統的、計画的に二中はキャリア教育を推進している。	89.0%	87.5%	17	学習や行事後にワークシートやキャリア・パスポートを使って、自分を振り返っている。	80.0%	80.8%	17	学校は、学習や行事等を通して、将来社会に出て必要となる力の育成に努めている。	77.0%	82.7%
					18	将来の夢や目標をもっている。	67.0%	75.8%	18	お父さんは、進路など将来のことについて家でよく話す。	63.0%	65.2%
	20	「考え、議論する」道徳の授業づくりに努めている。	89.0%	95.7%	19	道徳の授業で、友だちの考えを聞いたり、グループで話し合ったりして、自分の考えを深めている。	88.0%	93.0%	19	お父さんには、人の話を大切に聞くという態度が身についている。	81.0%	72.3%
	21	合意形成する力、意思決定する力を育てる話し合い活動の展開に努めている。	79.0%	71.4%	20	学級活動では、学校生活をよりよくするためにみんなで話し合い、解決方法を決めている。	85.0%	87.8%				
	22	課題を立て、個々に探究的な学習となるよう指導を工夫している。	74.0%	65.0%	21	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて、調べて発表する活動に意欲的に取り組んでいる。	84.0%	88.2%				
携域家と協働の推進	23	個別の指導計画等を共有し、全職員の共通理解のもと、適切な支援を行っている。	63.0%	87.5%								
	24	大田分教室と連携等を活かし、理解教育を積極的に進めている。	79.0%	95.8%	22	大田分教室と交流する活動を楽しみにしている。	77.0%	83.9%				
	25	生徒の目標や実態を考慮しながら、適切な部活指導を行っている。	95.0%	100.0%	23	部活動などの課外活動に積極的に取り組んでいる。	85.0%	92.5%	20	生徒の目標や実態を考慮しながら、適切な部活指導が行われている。	74.0%	77.7%
業務改善の推進	26	授業公開日、家庭訪問、保護者懇談会の時期や回数、持ち方は適切であった。	79.0%	100.0%					21	授業公開日、家庭訪問、保護者懇談会の時期や回数、持ち方は適切であった。	91.0%	90.6%
	27	保護者にかかる経費（部活動を含む）の負担軽減に努めている。	95.0%	100.0%					22	学校は、保護者にかかる経費（部活動を含む）の負担軽減に努めている。	78.0%	89.5%
	28	家庭・地域からの意見を聞き、学校運営に生かしている。	95.0%	100.0%					23	学校は、地域と連携を図った教育活動を行っている。	79.0%	87.7%
	29	業務の効率化、情報化、チーム学校体制等により、業務改善が進んでいる。	53.0%	73.9%								
サービス管理	30	報告・連絡・相談体制が整っており、共通理解のもとで生徒指導・支援等が行われている。	63.0%	92.0%								
	31	学籍等の処理・整理を適切に行っている。（出席簿、指導要録、通知表等）	95.0%	95.8%								
	32	文書（データ含む）管理や処理、教材・備品の管理を適切に行っている。	95.0%	91.7%								
	33	公金や部活動費の適正な処理と監査、報告をきちんと行っている。	100.0%	100.0%								

結果の見方（本年度より改定）
肯定評価の算出方法：（「そう思う」＋「どちらかといえばそう思う」）÷（総回答数）
 ※昨年度までは、総回答数から「わからない」と答えた数を除いて肯定評価の割合を算出していましたが、今年度は「わからない」も含め総回答数としています。

同列（横の列）が、同じ取組について、生徒、保護者、教職員、それぞれに質問したものになっています。